

みしま 議会だより

No.018

発行
令和6年
9月

6月定例会報告

『6月定例会の紹介』……………2

『6月定例会の一般質問』……………4



修理されたプール用水揚げポンプ（硫黄島）

『6月定例会の紹介』

予算や決算に関することが議会の大きな役割ですが、それ以外にも大事な議題がいくつもあります。6月定例会は、各定例会で随時議論している『一般質問』『条例の制定・改正』『補正予算』などを中心に話します。

令和5年度三島村一般会計補正予算

【採決】可決

【質疑】
岩切平治議員 繰越明許費の補正に関し、積算の内訳を伺いたい。

民生課長 令和5年度当初予算で5,522千円計上し、12月会の補正で5,275千円計上しその全額を繰り越す計画である。

令和6年度三島村一般会計補正予算(第1号)

【採決】可決

【質疑】
徳田保議員 公有財産購入費503千とあるが、購入にあたってはどのような査定をされているのか。

総務課長 土地の価格は固定資産税をもとに評価額がでているので、それにそって算出している。

【質疑】
岩切平治議員 普通交付税の減額分は留保財源に充てるとの認識でよいか。

総務課長 その通り。

岩切平治議員 土地購入予定の地番及び面積は、また、固定資産の評価額で予算計上ということか伺いたい。

総務課長 硫黄島の20番地で約330㎡、固定資産評価額で積算している。

岩切平治議員 診療所経費で備品購入経費をオンライン資格確認等システム導入事業に充てるとしているが備品の購入はどうなるのか。



民生課長 このシステムはマイナンバー読み取りのためのものであるが当初は備品(機器)の購入で対応する予定であったがシステムの整備の必要があったことから備品(機器)購入費を減額し、システムの整備事業一式として委託費に充てることとしたものである。

岩切平治議員 加工センターのエアコン改修費と学園給食室のエアコン設置経費を比較すると改修費が高いがその理由を伺いたい。

経済課長と教委事務局長 給食室はスポットエアコンで加工センターは全体をカバーするもので能力の差による。執行時において効率化に努めたい。

【質疑】
日高学議員 大里の水源地、水タンク側面の保護力

バーが剥がれたまま放置しているので修理してほしい。また、焼酎蔵も同水源から引いていて湧水期生活用水に支障がある。そこで水源地のタンクは大きなタンクに取り替える予定と聞いているが確かか。

民生課長 タンクの剥がれは確認済みで特別会計にて修繕費を上げてございます。大きいタンクへの取り替えは水道事業として対応出来ないか調査・検討してまいります。

令和5年度繰越明許費繰越計算書の報告

【採決】可決

令和6年度三島村簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

【採決】可決

令和5年度竹島村営住宅新築工事の工事請負変更契約の締結に関する専決処分

【採決】可決

三島村簡易水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例

【採決】可決

令和5年度三島村一般会計補
正予算(第8号)

【採決】可決

令和6年度三島村一般会計補
正予算(第2号)

【採決】可決

【質疑】



岩切平治議員 国際交流プ

ログラムの事業計画では次年度以降も必要な事業を見込んでいるが財源確保の見通しはどうかについているのか伺いたい。

定住促進課長 内閣府の担当者の説明では次年度は約1千万円を見込んでいると伺っている。

『全員協議会の紹介』

.....
全員協議会は、議会運営を円滑に活動的にするための会です。提出予定の議案や村政の重要案件について、村長や執行機関から説明を受けたり意見を述べたりします。また全議員が共

通認識をもつ必要のある事項を協議したりします。本会議と異なり審議や議決は行いません。ここでは議員から出された議題のみ紹介します。

日高学議員

- ・急患時搬送用の車を以前のように、急患搬送用に改造してほしいという声がある。

- ・大里でドクターヘリが離着陸するとき、近くの木に接触する恐れがある。

岩切平治議員

- ・硫黄島の避難道の見直しについて。
- ・ヨットレースの現地受付担当者の前日入島について。
- ・ヨットの出入港の円滑化について。
- ・ヨットレース時の温泉送迎のルールの徹底について。

- ・硫黄島の体育館の内部のドアの修理について。
- ・冒険ランドの雑草対応について。

- ・長期滞在者の担当窓口の明確化について。
- ・ジャンベ留学生の生活指導責任者の明確化について。

- ・硫黄島の村道の側溝の詰まりの解



消について。

- ・学園の松の擁壁への影響について。
- ・硫黄島の単身用住宅の洗面台の設置について。

- ・令和6年度地域担当職員の周知について。
- ・みしまIIのドックの周知について。

徳田保議員

- ・プール用水揚げポンプが故障で水を送れない。早急に取替えてほしい。

- ・みしまIIの建造にあわせ上架設備も作ったが使用不能でそのままの状態、ゆくゆくサビる為、早めの撤去をするべき。

山田和広議員

- ・前議会で提案したコインランドリーの片泊地区での進捗について。

- ・片泊地区で設置されていない消火栓の処遇について。

宮田稔議員

- ・製氷機、ドライアイス精製器を設置してほしい。災害時に食材等の保冷。地区行事や診療所で利用したい。

- ・消火訓練で実践訓練の講習が必要と感ずる。消火・山岳救助・海難救助・ロープワーク等。

- ・40年以上前の古い家屋はアンペアアップや、回路、配線の見直しが必要。当時の電気事業法に基づいた配線は火災の原因になりかねない。今は家電が増えて、エアコン等負荷のかかる家電製品は専用回路を設けなければならなくなっている。

- ・高所作業車をリースして、台風襲来時などに危険要因となる木の伐採や、台風通過後の倒木撤去作業等で使用したい。

『6月定例会の一般質問』

この場で議員は、政策の執行状況や将来への取り組みなどについて、村に報告や説明を求めます。議員は一般質問をすることで、村が住民のために適切な行政運営をしているかチェックします。

中原良範 議員

竹島地区在住

Q 「フェリーみしま荷役作業について」

中原良範議員 接岸の際、クレーン作業中荷役3名宙吊りになつたり操縦者と連携がとれていないのでは？非常に危険です。船員と荷役作業員の関係はどうか？

船舶課長 荷役作業についてクレーン、合図、荷役作業従事者との連携は非常に重要。季節によつてうねりを伴う中での作業になります。

荷役作業中の事故は重大な事に繋がると考えられる。今一度安全教育を徹底するとともに作業に従事する方々との連携が図

られるよう努めてまいります。

中原良範議員 綱取りのロープを外す際、合図が確認された後ロープがピンと張り危なかつたということがあります。どういうことか。

船舶課長 まれに、係船機にロープがかみこむことがあります。確実にロープが緩んだのを確認して作業をする乗組員への指導の徹底と、安全作業に取り組んで参ります。



中原良範議員 また、入港前十分くらい前に二回汽笛が鳴ります。接岸してからまた1度鳴らす。鳴らすのにルールがあるなら説明があつてもいいのでは？

船舶課長 船の汽笛については、海上衝突予防法により汽笛信号を行わなければならないと規定されています。

出港時1回、および入港時2回の汽笛を鳴らすのはあくまで他の船舶への合図とおもつていただければ。入港時1回汽笛を鳴らすのも特にルールはありません。今後鳴らす必要が無いのであればそのようにしたいと思えます。

Q 「村営住宅について」

中原良範議員 村営住宅の周りは日当たりが悪くて部屋も暗い。ガジュマルが生い茂り、伐採できないか？

経済課長 事業目的は日照の改

善と湿気対策、住宅被害対策、道路の安全対策であり現地調査を行い令和七年度当初予算での予算確保に努めたい。

Q 「民宿引き継ぎについて」

中原良範議員 3月に民宿の経営者が交代しております。建物も傷んで新しい経営者の要望もあると思います。早めに対応はできないか（玄関の外の柱が2、3本腐っている）

定住促進課長 新経営者より引き渡し後に打ち合わせをした旨の依頼があり、先日定住課職員および経済課職員と新経営者で打ち合わせを行いました。

今回の補正で商工費、観光費



改修前



改修後

の修繕料に計上いたしており
す。今後、新経営者と協議をお
こない予算内での執行に取り組
んで参ります。

徳田保議員

硫黄島地区在住

Q 「職員である船員の死に関 する」

徳田保議員 船員が自ら命を絶
つ最悪の状況が起こり、家族ま
た身内にとつては考えもしない事
でした。今でも現実を受け入れ
られない状況です。

なぜ、このようなことが起こ
ったのか、いろいろとこのこと
について精査しておりますが、行
政のこれまでの対応は適切に行

つてきたのかまず伺いたい。

船舶課長 まず、船長のご冥福
をお祈り申し上げます。また、
ご遺族の悲しみは計り知れない
と思います。

私は平成31年に船舶課長と
して異動してまいりました。船
長は乗組員の話をよく聞き、面
倒見も良く、島の人や多くの人
に愛された人でした。

いつもニコツと笑い冗談をいう
のが好きでした。ウォーキングと
温泉が好きで用事があつて電話
を掛けても通じることはなく必
ず折り返しで掛かってきて歩いて
いた温泉に入っていたという会話
から入るのがいつもでした。

船長と船舶課長という立場に
なり、食い違い、考え方の違い
など衝突することもありました
が、お互いの立場を尊重し、最
後は認め合つてきたと思つており
ます。

代理店が撤退し、船舶課で受
付業務をするようになり以前と
は違う体制になり、作業に必死
になり、重責である船長業務終
了後、航海のことプライベート
のこと色々な話もしたかつたでし
ようが、聞いてあげることもで
きませんでした。

それに加え、昨年末のフェリ
ーとしま2の機関火災後の十島
村からの要請により年末年始の
休みも無く、また、度重なる要
請に大きなプレッシャーを和らげ
るような言葉を掛けてあげれば
と後悔しております。ただただ、
船長のご冥福をお祈り申し上げ
ます。



徳田保議員 私もこれまで本人
また、周りから色々なことを聞
いております。これまで長い期
間に渡つて理不尽な対応を受け、
精神的に非常にきついと会うた
びに言つておりました。

なぜ、人によつて対応が違う
のか、同じ職員、村民も皆、平
等でなければならぬ。公務員
に限らず社会人、人間としてこ
れは基本である。このような状
況では職員の士気も下がり仕事
にも集中できない。

また、船が欠航すると島の方
から苦情の電話を行政にする。
これも1、2回ならまだしも数
年にわたつて行つて行つて。人の命
を預かつて仕事をしている者と
して事故を起こさない為に、安
全航海第一に決断するわけです。

その人の仕事の大変さを理解
することが大事である。また、
自分勝手な都合でこれから行政
の方に苦情の電話を入れないよ
う強く通達すべきである。職員

の皆さんが村、住民の為にしっかりと仕事に集中できる環境を作るべきである。

また、本人が残した遺書がありました。「ほんとうは船をやめたかった」身内にしてみればやめて逃げてほしかった。しかし彼は色々なことを考えたが逃げられなかった。責任感を持ち、あのような状況になった。「もうつかれました」「あいつだけはぜったいゆるさない」と書き残した去った訳です。

相当、精神的に追い詰められていたんだろう。また、3月の



十島の航海が欠航したことによって最終的な決断になったんだろうと私は思った。

村長に伺いたい。今回このような訃報を聞いたときどのような思いだったか、仕事上で悩み、苦しみ、知らない方々は勝手に死んだみたいにいるかも知れないです。住民の皆さんにも事実を知ってもらわないといけない。これからこのような事が二度と起こらない為にはどのような対策が必要か。

村長 最初、船舶課長から電話があり話を聞いたとき耳を疑いました。ええ、なんでと思いました。まず人命救助だろうと指示しました。それでも最終的に死亡したとき、それでも、なれどと思いか兆候はあったのかと聞き、それでも、なんでと色々ご意見を伺いました。

このようなことが二度とあつてはいけない訳ですので、行政として、いくつか提案があります。

たことを今後行政としてしっかりと検討していくことが必要であると思います。非常に重責のある仕事であり大変な仕事である。これから二度と起こらないよう首長としてしっかりとやっていきたい。

徳田保議員 これから真剣に取り組んでいただきたい。一人の人間が死ぬという事はなによりも代えがたいことです。今でも夢に出てくる思いです。

本庁の職員もそうですけど皆が気持ち良く仕事ができる環境作りが一番大事だと思う。そうでないと村の為にしっかりと仕事ができる訳がない。

いい事ばかり言っても島の方々は見ています。分かっています。ただ、言わないだけです。だからと言って、そういう事を続けていくことは絶対にあつてはならないと私は思っている。

Q 三島村を存続する為の行政の取組



徳田保議員 人口戦略会議の報告で鹿児島県 43市町村のうち2050年までにおいて若年女性の人口が50%以上減少するというところで「消滅可能性自治体」は15市町村で三島村もその中に入っています。

2050年という先のことのように思いますけど、今から存続する為には行政としてどのような取組をしていかなければならないか。

定住課長 全国での人口戦略会議で消滅自治体744、鹿児島県では15市町村、そのうち本村も含まれており、このことについて行政として真摯に受けとめている。昨年1月より住宅不足問題により、住宅検討会議を行なっている。

また今年2月から人口減対策会議を2ヶ月に1回行なっている。この会議では5ヶ年で達成できる人口減少対策のアイデア出しが基本であり、予算額を精査したのち令和7年度予算要求の予算とは別枠で予算に上乘せするということを考えている。消滅可能性ではなく自続可能自治体になるよう職員また村民と一緒に見つけていきたい。

令和7年に実施される国勢調査があり、5年間の交付税の基礎数値になる令和7年度にむけて1人でも人口を増やすよう進めていきたい。

徳田保議員 三島村は人口で

うと子供の割合が高いですけど、これは人口が少ないからであり、やはり存続する為には若年人口を増やす必要がある。

現在定住事業を行なっていますが、事業を進めるには住宅が足りない。硫黄島地区においては空家がない。今、村が進めている空家を買上げ、改修し、いつ定住者が来ても受け入れができるようにしていく。

若い方々が島に定住することは、難しいですけど、住民の皆さん、行政も含めしっかりとやっていければと思います。最近定住に関する話を聞かないですけど現在どのような状況か。

定住課長 最近までありませんでしたけど、きのう1件連絡がありました。この方は、独身でもう1件は家族の方4名、今手続きの書類を送っている。

徳田保議員 2050年までに村が消滅しないように持続可能

自治体になるよう皆さんで知恵を出していければと思います。

また定住でこられる方今現在行政で色々な制度を行なっていますが、これからは、もつと充実した制度をやっていく必要があると思います。

現在は3年間の助成金を出しておりますが、これに加え賃料3年間全額無料じゃなくても半額にすることは行政として考えはないものなのか。

定住課長 検討会議を行なっていますのでその中でご意見も検討していきたい。



日高学議員
大里地区在住

Q 「議会のタブレット導入について」

日高学議員 昨年からタブレット導入による議会の近代化を訴えているが進展がない。早急な対応を。

総務課長 財源確保の問題、タブレットの操作性の問題、メリットデメリット勘案し今後検討して参りたいと思っております。

日高学議員 隣村十島村は一足先にタブレット導入しています。遅れをとらないようにしていきたい。

Q 「セニアカー購入時に貸付制度や補助政策を」

日高学議員 セニアカーの広報活動も良いですがマイカー購入時の貸付制度や補助政策をお考え下さい。

民生課長 電動車椅子と表現させて頂きますが、現行の貸出制度の方が多面でメリットがあると考えますので、この制度を

ご利用頂きますよう丁寧な説明を続けて行きたいと思えます。

日高学議員 今後も増やしていく計画があるかお聞かせ下さい。

民生課長 他の自治体で現在電動車椅子の補助金制度を含むところはなく、独自政策として5台購入しましたが、要望に応じ財政状況を見ながら前向きに取り組みたいと思えます。

Q 「大雨時の情報伝達を正確に、また梅雨前の側溝清掃励行を」

日高学議員 先月5月27日現場の管理者に事前連絡も無く避難指示が村から一斉放送があった。順序立てた指示伝達の徹底を。

また梅雨の集中豪雨から道路崩壊を未然に防ぐ側溝のゴミや



土砂の除去徹底を。

総務課長 発令に関して間違いなかったと思えますが、夜の放送のあり方、明るいうちの事前連絡、防災担当職員の常駐含め今後検討して参ります。

経済課長 今年令和6年度も県道、村道に合わせて約250万円計上してございますので、優先順位を定め随時作業して頂ければと思えます。

日高学議員 避難指示は役場の放送より先にテレビのテロップで避難者何人と出ます。夜遅く一斉放送の前に避難所管理者に事前準備の連絡をすべきと考えます。

梅雨本番前に村道の環境整備とは別枠で予算化し、長年ほったらかしの側溝に特化した土砂ゴミ除去が必要と考えます。

日高学議員 大里生活センター前主要道路で広範囲に及び亀裂

Q 「広範囲に及ぶ集落の主要道路の亀裂について」

が入り、地下には水道本管も埋設されている可能性があり対策が必要ですが、如何お考えかお伺い致します。

経済課長 黒島に出張した際、現場を踏まえた上で地下に埋設されている水道管や光ケーブルの破損に至る前に、改修工事の方向性で検討してまいります。

Q 「生活道路、通学道路の早期改修を」

日高学議員 議員初質問から訴えている通学路並びに生活道路



通学路に通じる川の氾濫

が未だに危険に晒されている。

事故を未然に防ぐ為にもガードパイプの設置や道路の改修工事で子供やお年寄りが安心安全に通れるように取り組むべきと考えますが、如何お考えかお聞かせ下さい。

経済課長 昨年度の調査で危険性は認識しており、今年度の予算にて安全に通れるように致したいと思えます。

但し大雨警報時等には通行を制限するなどの自発的な安全確保に努めて頂きたいと思えます。

日高学議員 梅雨の時、数回通学路に通じる川が氾濫し通れない。その時の写真もありますので現地の実情をしつかり受け止め、安心安全に通れるようにして頂きたいと思えます。

Q 「地方自治法改正案のは非について」

日高学議員 最近よく地方自治法改正案で「指示権」拡大の問

題とか、国と自治体との関係性
が変わるなどと言われています
が、このことに関して村長とし
て如何お考えかお伺い致します。

総務課長 大規模な感染症や災
害時、国民の生命の保護のため
特に必要な場合、個別法の規
定がなくても必要な指示が出せる
ということがあります。

現時点で国からの具体的な想
定は示しておらず、今後とも国
の動向を注視してまいりたいと
思います。

日高学議員 非常に大事な法改
正とはいうものの勉強不足で予
測の域を超えませんが、地域住



民に不安を与えることのないよ
う、村としても丁寧な説明に努
めて頂きたいと思えます。

村長 先ほど説明があつたコロ
ナ感染症とか災害基本法とかの
個別法で対応出来るのではと、
先だつて全国知事会でも質問さ
せて頂きました。

昨今日本近海で有事が予測さ
れるような事象が起きているも
の、国に強い「指示権」を許
したり、地方分権や国と地方の
バランスを崩したりしないよう地
方からもしつかり訴えていきま
す。その上で村民の皆様が困ら
ないようにしつかり見守っていく
必要があると思つているところ
です。

Q 「度重なる大里港の抜港に 不安」

日高学議員 港内に岩礁があり
干潮の時支障を来していると聞
いているが、早急な撤去と正常
な運航を切望します。

出来ればその画像なり写真な
り、可能であれば見せて頂きたい。
それと予算化されている潮流の調
査も早急に行い、砂流入の根本
的な原因説明を願います。

経済課長 昨年9月24日に
2700万円投じ約3000立
米の浚渫完了、正常運航出来て
約半年、再度干潮時、港内中央
部の岩礁により接岸不能、抜港
せざるを得ない状況である。隣
村の作業が済み次第、専門の作
業船にて撤去する予定です。

潮流の調査も鹿児島県環境技
術協会や鹿児島県水産学部の協
力を得て、2270万円の事業
として現地調査する予定ですの
で、地元の皆様も聞き取り調査
などには是非ご協力ください。

日高学議員 岩礁かれこれの問
題で事業を展開して頂くのはあ
りがたいが、海の中のことには特
にビフォーアフターが分からないの
で、一般にも分かるように画像
や写真などで示してほしい。



それと潮流の関係ですが台風
後、一夜にしてダンゴ石浜が砂浜
に化した事例を、現地の人は目
の当たりにしているので直接聞
き取り調査をお願いします。

経済課長 潮流調査で有識者が
訪問した際は、地域住民とのお
話の聞き取りも計画されている
ようですので、宜しく願ひ致
します。

村長 大里港の岩礁の件ですが、
非常に重要な案件ですので、一
般財源を切り崩すことになりま
すが、しつかり対応して住民の

生活に支障を来さないように取り組んでまいりたいと思います。

岩切平治議員

硫黄島地区在住

Q 「大里港の抜港の原因について」

岩切平治議員 使用不可になった原因を自然変化、工事の不具合、設計の不具合の観点での原因の認識を伺いたい。

経済課長 海底の調査によると港の中央部に岩礁がみられその影響によると考えていること、昨年の工事では10mピッチでの海底検査であったため把握できなかったもの。現在潮流調査を行っており、その分析を踏まえて対応したい。

また、秋口にも調査を行う予定であり、そこで不具合があれば次年度の予算で対応したいと考えている。

岩切平治議員 海底の地形調査は正確に行つてほしい。

また、秋口の調査で不具合が把握できたら次年度といわず本年の予算で対応してほしい。

経済課長 検討します。

Q 「硫黄島の東温泉の湯漏れ対策を含め抜本的改修について」

岩切平治議員 硫黄島の東温泉の湯漏れ対策を含め抜本的改修について伺いたい。



定住促進課長 東温泉の湯漏れについては止水セメントを用いた改修経費を補正予算に計上し本議会に提案中。抜本改修は予算の兼ね合いもあり今後の検討課題と認識。

岩切平治議員 台風到来の季節を迎えるが事前の台風対策は、渦中への対応、事後の対応はどのように考えているのか。

総務課長 関係者と密に連絡を取り、事前に必要な資材を配備する予定、台風等襲来時の適切な情報提供、および通過後等には職員を2名派遣するなど被害状況の適切な把握に努めたい。

岩切平治議員 民間住宅の新築が困難な状況を踏まえ、村営住宅の払い下げ制度の導入は考えていないのか。

定住促進課長 住宅事情を踏まえ本年中に制度化に向けて検討中である。

山田和広議員

片泊地区在住

Q 「三島村の水産業について」



山田和広議員 三島村は宝の海に囲まれていると言われているが、水産事業の1つもなく、水産担当職員も課長兼任など漁業者に対して支援する気がないのではないか？

経済課長 漁業者の厳しい現状については承知しており、今後

村としても県などの支援事業等の活用、様々な観点から支援に努めたいと考えております。

また、行政として漁業者の支援に職員不足等による不義がないように尽力したいと考えてます。

Q 「フェリーみしまの電波状況について」

山田和広議員 フェリーみしまの電波繋がりが悪く、改善されないのはなぜか？至急、改善してほしい。

船舶課長 船員からも電波の繋がらない所があると報告を受けている。今後調査し改善に努めてまいります。

宮田穰議員
大里地区在住

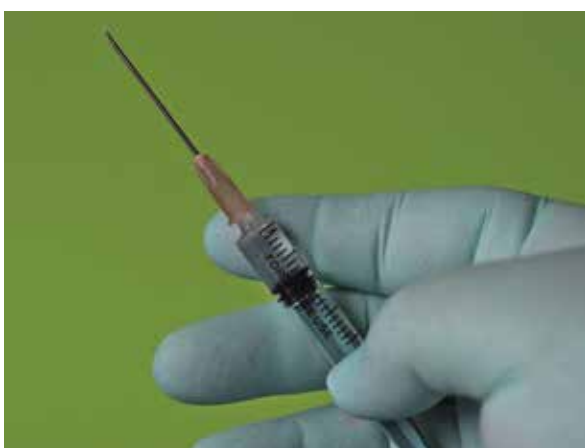
Q 「今後のワクチン接種について」

宮田穰議員 これまでに4億3600万回のワクチン接種が行われ、在庫の2億回分を

処分するのに6651億円の費用がかかりました。

ワクチン接種を促進するため YouTubeに3200万円の広告費を支払い、2億回接種時点で死者はいません等の当時の担当大臣の発言。

しかし、副反応報告件数は3万7051件に上り、重篤な後遺症8988件、死亡報告2193件がありました。遺族が国に賠償を求める訴訟も起こされています。



新たなレプリコンワクチンの工場設立が日本で予定されており、治験国になろうとしています。通常は動物実験を経て人体実験を行います。費用の問題から動物実験を省略し、直接日本人を被験者にする可能性があります。このような手順は倫理的に問題があります。

WHOの指示に従うと大変な事態になるため、5月31日には反WHO、WHO脱退を求め3万人から4万人の大規模デモが東京で行われましたが、マスコミでは報道されませんでした。

一方、紅麴による死亡例について

ては因果関係は不明確とされていますが、新型コロナウイルスの副作用や死亡例については、製薬会社や厚生労働省から情報が国民に十分周知されていません。

村民の健康と命を最優先に考え、ワクチンのリスクを徹底的に周知し世界で起きている事実と国内の状況を精査し、村民に正確な情報を提供し、村民が自ら判断できるようにしていただきたい。

民生課長 令和6年4月1日以降、65歳以上の高齢者と重症化リスクの高い人は定期接種として、自己負担額は最大7000円となります。それ以外の人は任意接種で、費用は約1万5300円の見込みです。

ワクチン接種による健康被害のリスクがあり、5月31日現在で7484件の健康被害が認定され、うち596件が死亡しています。村としては、国の審議状況を注視し、健康被害があれば適切に対応する方針です。

宮田稯議員 答弁いただいた死亡者の数を村民のほとんど方が知らないと思いますので、死亡例、副反応報告あるということをお知らせし、周知していただきたいことを、周知していただきます。

民生課長 今述べました数字につきましては厚生労働省等が公表してある数字ですので、住民の方々も把握できる環境作りには協力してまいりたいと思います。

Q 「介護保険料を引き上げに ついて」

宮田稯議員 全国的に今年度より介護保険料を引き上げされたようですが、本村での介護保険料はどの程度引き上げになるのでしょうか？

また今後の介護サービスの充実を図るために、具体的なご計画等あればお伺いしたい。

民生課長 介護保険料は前期から2000円値上げされ、



5900円となりました。島内で提供されているサービスとして、訪問介護と住宅改修・福祉用具の貸与があります。

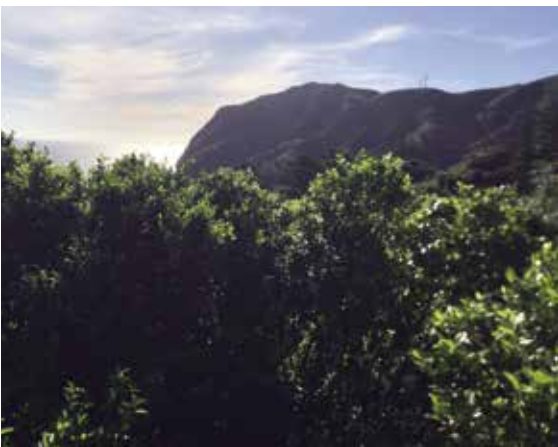
しかし、通所介護施設やリハビリ施設、有料老人ホームなどがないため、島の施設を利用する必要があり、村独自の生活支援型ホームヘルプサービス事業の継続と内容の充実、介護予防事業への重点的な取り組みが計画されています。

宮田稯議員 電動車いすや車椅子

子ごと搭載可能な福祉車両の、車椅子専用のスロープ等の導入ありがとうございます。

現在の三島村があるのも、高齢者の方々が今日まで、地域を守ってきたいただいた礎に我々が生活できていると感じております。

高齢者の方々が島を離れて施設などに行かずとも、三島村でいつまでも安心して暮らせるような環境、仕組み作りを、具体性を持って進めていただきたい。



編集

議長 長濱義人
議員 中原良範
議員 山田和広
議員 徳田保
議員 岩切平治
議員 日高学
議員 宮田稯

デザイン

棚次理

発行

鹿児島県三島村議会
〒892-0821
鹿児島県鹿児島市名山町12番18号

※ 本誌は議会の内容をわかりやすく伝えるために要約したもので、やりとりの順番などが実際と異なります。正式な記録は各出張所などにある議事録でご確認ください。